

令和7年2月14日

保護者様

美作市立土居小学校
校長 熊谷 美加

「土居っ子 心のアンケート」の結果・考察および今後の取組

本年度も残すところ、約1か月となりました。日頃から、本校の教育活動にご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。

さて、例年おこなっている「土居っ子 心のアンケート」を5月と同様の内容で実施いたしました。このアンケートは、子どもたちの思いや気持ちを担任や学校が知ることで「困っていること」や「悩んでいること」について一緒に話し合ったり、その子の心に寄り添った指導をおこなったりするために実施しています。

このアンケートの結果と考察、それをもとにした取組についてお知らせいたします。

I 「土居っ子 心のアンケート」について【概要】

1 目的

- (1) 子どもの実態や気持ちを知り、子どもの悩みや不安に対し、相談できる場を設け支援する。また、子どもたちの人間関係づくりや学級集団づくりに活かしていく。
- (2) 子ども自らが自己を見つめ、行動を変えていこうとする心を育てる。
- (3) 教職員と子どもとの人間関係の構築の機会の一つとする。

2 実施期間 1月7日（火）～1月16日（金）

3 内容 裏面に、アンケート用紙を掲載していますので、ご覧ください。

II 「土居っ子 心のアンケート」の結果と分析および取り組みについて

1 学校は 楽しい ですか。

2 友達と 仲良く できていると 思いますか。

今回は設問1「学校は楽しい」については97%、設問2「友達と仲良くできている」については100%が肯定的な回答でした。（1については5パーセント上昇し、2については前回と同じ数値でした。）多くの児童が友達と心を通わせ、楽しく学校生活を送っている様子がうかがえます。一方、そう思っていない児童も数名おり、アンケート後に学習や友達関係などについて担任等がその思いをしっかりと聴き、悩みの解消に向けて指導や助言をおこないました。今後も、「楽しい学校」「よりよい友達関係」をつくっていきけるよう、一人一人に寄り添い、よさを見つけて伸ばす取組を継続していきます。

3 やさしい ことばづかいが できていると 思いますか。

4 気持ちのよい あいさつや 返事が できていると 思いますか。

「やさしいことばづかい」については89%（前回94%）、「気持ちのよいあいさつや返事」については94%（前回92%）の子どもたちが肯定的回答であり、意識して行動できていることがうかがえます。「友達を傷つけないように気を付けている」と自分の発する言葉の重みをよく考えている回答が見られた反面、否定的な回答は「兄弟に対して言葉がわるくなる」という回答でした。あいさつについては、しなければいけないことはわか

っていても「はずかしい」「大きな声が出ない」等の回答がありました。土居小学校では「全校でのあいさつ運動」の取組を年間通して継続的に実施していますが、これからも、より子どもたちが主体的に行動することができるよう、働きかけていきます。そして、学校だけでなく、家庭・地域と連携して、「やさしいことばづかい」や「気持ちのよいあいさつや返事」の輪を広げていきたいと思います。ご家庭でも、しっかりほめたり、がんばりを認めたりすることを通して、優しい言葉づかいや気持ちの良いあいさつ・返事が定着するよう、ご協力をお願いいたします。

5 学校で こまったり なやんだり していることは ありますか。

6 家で こまったり なやんだり していることは ありますか。

「こまったりなやんだりしていること」について、学校のことは８６％（前回は８１％）、家のことは６９％（前回は７５％）の児童が「ない」と答えています。学校で困っていることが「ない」と答えた児童が前回より増えていることから、安定した心で学校生活を送ることができていることがうかがえ、嬉しく思いました。「ある」と答えたうち多くみられたのは、学校では「友達」「勉強」、家では「兄弟姉妹」でした。今回のアンケート実施後、記入したことを元に担任が児童一人一人と話をし、アンケートに書き切れなかった思いを十分に聞きました。これからも児童一人一人の思いをしっかり聴き、寄り添い、手立てを考え、全ての子どもたちが幸せで気持ちのよい生活を送ることができるようしていきたいと考えています。

7 つらい 思いを している人を みかけたことは ありますか。

今回も、「〇〇さんが泣いていた」「□□さんが悲しそうだった」と書いてくれた児童がいました。これらの回答から、子どもたちが普段友達のことをよく見て、気にかけてあげていることが伝わってきて温かい気持ちになりました。

記入された内容についてその時の様子を詳しく聴き、書かれていた児童にも確認しました。既に解決していることであり、また継続していることではありませんでした。

今回もアンケート結果をもとにした学校の取組と、ご家庭へのお願いをお伝えいたしました。大切なことは、日々の生活の中で子どもたちの表情や言動をしっかりとらえ、タイミングを逃さず、声かけや働きかけを行っていくことだと思います。

ご家庭でも、お子さんの気になる様子がありましたら、どんな小さなことでも担任・学校にご連絡ください。

ご家庭と学校との両輪で、子どもたちの幸せと成長をめざし、次の学年に向けて着実な歩みを進めていきましょう。どうぞよろしくお願いいたします。